

親子の正しい スマホとの付き合い方

新しい生活が始まる季節。安心、安全なスマホ（スマートフォン）利用のために、次の点に注意しましょう。

3つの 注意

1. 適切にインターネットを利用する

トラブルに巻き込まれないように、スマホの使い方だけでなく、インターネットに関する知識、利用に関するモラルやコミュニケーションの仕方を親子で確認しましょう。

2. 家庭内でルールを作る

生活習慣に悪影響がでないように、お子さんと一緒に話し合い、ルールを作りましょう。ルールは「スマホやネットの利用は21時まで」「学校には持っていない」など具体的に決めましょう。

3. フィルタリングなどの機能制限を設定する

フィルタリング機能は、不用意に違法または有害サイトにアクセスしないようにする機能です。事件や課金トラブルに巻き込まれる可能性を無くすためにも、**子どもが使用するスマホには必ず設定しましょう**。設定方法が分からない場合、携帯電話会社や販売店に確認しましょう。



スマホを利用する上での不安要素とその対策

子どもがスマホを利用することで、個人情報やインターネット上に流出させたり、犯罪被害に巻き込まれたりする事件が増えています。次のような対策を行うことで、多くのトラブルを未然に防ぐことが可能です。

また、保護者のスマホを子どもに渡す場合も、同様の注意が必要です。

①インターネット依存	②学習・成績への影響
③個人情報の漏えい	④ゲームや買い物などの課金
⑤ネットいじめ被害・加害	⑥誘い出しや性的被害
⑦不適切な情報発信	⑧不適切な情報に触れる影響

□工夫やルールで予防可能

■フィルタリングで軽減可能

中高生のスマホ・インターネットのトラブル

■ゲーム課金によるトラブル事例

【保護者と相談して課金をしているはずが】

→【保護者の認識以上に課金できる設定になっていた】



保護者が課金を承認してパスワードを入力後、30分間はパスワード認証が不要となるスマホの設定になっていたため、保護者の想定を大きく超える十数万円の請求が来たというトラブル事例があります。

特に、お子さんとゲーム等でスマホを共有する場合は、スマホ本体の設定にも注意が必要です。

■ネット上での写真のやり取りによるトラブル事例

【ゲーム上の友人に自分の写真を送ったら】

→【より性的な写真を送るよう脅迫された】



ネット上で知り合った相手は素性が一切分からないため、自分の写真等、個人情報を送るのは大変危険な行為です。

女子中学生が、ゲーム内で仲良くなった同性の友達に自分の写真を送ったら、相手は実はずっと年上の男性で、より性的な写真を送るよう脅迫されたという事例もあります。